

18 安城市高棚町内会（安城市）

地域自主防犯活動活発化促進事業

実施結果報告書

1 団体名	安城市高棚町内会																				
2 事業名	安全で安心して暮らせるまちづくり																				
3 事業実施結果	<p>高棚町は、安城市の最西端に位置し、市内で町域面積が最も広く、刈谷市、高浜市、碧南市と隣接しています。住宅が一部で密集し、工場が点在しているものの、その大半は農地です。また、主要地方道岡崎半田線が町内を横断し、国道23号のインターチェンジが2か所あるため、犯罪者の流入を許し狙われやすい地域です。</p> <p>犯罪情勢について、高棚町の犯罪総数は減少しているものの、市全体に比べて減少率が低く、去年は住宅対象侵入盗と車上ねらいが増加し、共に町別ワースト2位となりました。さらに、本年2月には住宅対象侵入盗が2件発生しています。隣接する他市の犯罪情勢の影響を受けやすく、道路交通の要所となっていることから、今後、犯罪が多発するなど治安の悪化が懸念される状況にあります。</p> <p>このことから、今年度は安城市市民安全条例に基づき「犯罪抑止モデル地区」の指定を受け、町内の自主防犯活動のほか、市、警察、学校、地元企業と連携した防犯活動を実施しました。</p> <p>1 防犯啓発・人材育成（B事業） (1) 夏休み「かぎかけスタンプラリー」の実施</p> <p>夏休みを利用して、地元の小学生に「かぎかけスタンプラリー」に参加してもらいました。目標を達成した児童は、町内会事務所又は小学校で啓発品を受け取り、さらに町内の協賛店（飲食店4店舗、スーパー1店舗）からサービスを受けることができます。子供に鍵掛を習慣づけさせることで、家庭内の防犯意識の向上を図ることができました。</p> <div data-bbox="849 1518 1481 1960" style="float: right; width: 300px;"> <p>高棚町内会 (令和3年)</p> <p>夏休み かぎかけスタンプラリー</p> <p>どるぼうは、かぎのかかかっていないまどやげんかんから入ってくるよ。</p> <p>かぎをチェックしよう！ 出かける前、帰る前に、 「おとうさん、おかあさん、ちゃんとかぎかけた？」 「げんかんのかぎ、かけた？」 「まどのかぎ、かけた？」</p> <p>外出するときは、少しの時間でもかぎをかけよう！</p> <p>＜共催＞ 安城市 安城警察署 高棚町内会犯罪抑止モデル地区推進協議会 ＜協賛店舗＞(五十店舗) 安付屋、57c番、七輪焼肉 安安 安城高橋店 フィールでっかいどう、まいどおきに食堂 安城高橋食堂</p> <p>スタート</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>日</th> <th>月</th> <th>日</th> <th>月</th> <th>日</th> <th>月</th> <th>日</th> <th>月</th> <th>日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> <p>※かぎかけをかくにしたら、日にちをみて○の中をぬってね。 ○の中をぬるのは1日1回まで。 ○がぜんぶうまったら、まずは、町内会事務所にいこう！</p> </div>	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
月	日	月	日	月	日	月	日	月	日												
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○												

(2) 防犯啓発活動の実施

ア 町内行事における防犯啓発活動

町内行事の参加者に、ドロボー対策トイレットペーパーを配布して、「外出する時は必ず鍵を掛けましょう」と侵入盗被害防止の呼び掛けをしました。



イ 「似顔絵はがき」による特殊詐欺被害防止

町内会長の似顔絵を描いた特殊詐欺被害防止啓発はがきを作成し、敬老の日に合わせて、町内の 65 歳以上が住む 725 世帯に郵送して注意喚起を図りました。



ウ 高齢者に対する防犯啓発活動

敬老の日に合わせて、町内会の役員・福祉委員および民生委員の協力ののもと、町内に住む 80 歳以上の高齢者全員 372 名を訪ねて、記念品の他、チラシや啓発品を手渡して侵入盗への注意を呼びかけました。



エ 自動車販売店における自動車盗対策

町内の自動車販売店において、来客に自動車盗被害防止のチラシと啓発品を配布して注意を呼び掛けました。



オ 協力店舗における防犯キャンペーン

例年、年末年始に空き巣被害が増加傾向にあるため、12月13日に町内の大型スーパー・マーケットにおいて、侵入盗被害防止キャンペーンを実施しました。来店される皆さまに、安城警察署の警察官と市職員とともに啓発品を配布して、侵入盗への注意を呼び掛けました。



(3) 防犯講習会の実施

町内の北部と南部の2箇所の町内会施設において、高齢者を対象にした町内会福祉活動の場を活用し、警察官による侵入盗および特殊詐欺の防犯講話と、特殊詐欺被害の事例紹介DVDの鑑賞を行い、市内の特殊詐欺被害が急増している事への注意喚起を行いました。



(4) 「たかたな町内会ニュース」の発行

毎月発行している「たかたな町内会ニュース」では、町内会が行った防犯活動を集めて掲載し、全戸配布で住民にお知らせしました。

たかたな町内会ニュース

令和3年 2021年
10月1日号
発行 高瀬町内会
TEL 92-2858

高瀬町内会 Q 検索

令和3年度 犯罪抑止モデル地区 活動報告

町内会長の似顔絵入りはがきで特殊詐欺被害を防止!!

犯罪抑止モデル地区の活動の一環として、特殊詐欺防止のはがきはがきの受取りとポスト投函が9月16日(木)に行われました。啓発はがきには、安城市職員による石川町内会長の似顔絵入りで、安城警察署がはがきに文面と宛先を入れて作成しています。町内の65歳以上が暮らし725世帯に郵送されました。当日は、中日新聞社、キャッチネットワーク、安城市広報の取材が入り、中日新聞とキャッチは翌日に報道され、市広報取材分は広報あんじょう11月号に掲載される予定です。




左: 安城市 市民安全課 田邊 主幹
右: 安城警察署 生活安全課 守田 課長代理

地元企業・学校と連携して防犯啓発活動!!

同じく9月16日(木)株式会社デンソーで写真撮影を行いました。遠方からもモデル地区に掲載。

デンソー高瀬製作所



左から2人目: 今野

高瀬小学校



左から3人目: 松岡

《10月の主な行事》

- 1日(金) 協議会
- 2日(土) ブロック長会
- 8日(土) 環境向上委員会
- 9日(土) 廃品回収(高瀬サポーターズ) 予備日10日(日)
- 17日(日) 高瀬神明神社 秋季大祭
新池芦池神社 秋季大祭
- 23日(土) 町内文化祭 作品展、豊年感謝祭(中止)
- 24日(日) 町内文化祭 芸能発表会、バザー(中止)

《協議会報告》

第6回協議会 9月3日(金) 午後7時

- ① 令和3年度 益譲り収支報告について
- ② 令和3年度 町内文化祭について
- ③ 喜平公園チェーンソーアート塗装について
- ④ 消防団活性化大会について
- ⑤ 町内一斉清掃について
- ⑥ 令和3年度 敬老祝品の配布について
- ⑦ 高瀬神明神社秋季大祭について
- ⑧ 西部地域まつりについて
- ⑨ 令和4年度 土木事業要望について

たかたな町内会ニュース

令和3年 2021年
11月1日号
発行 高瀬町内会
TEL92-2858 FAX87-0560

高瀬町内会 Q 検索

令和3年度 犯罪抑止モデル地区 活動報告

新池カフェで防犯講習会を開催!!

10月20日、新池和観館で開催された新池カフェにおいて、安城警察署より講師をお招きして、振り込み詐欺といった特殊詐欺に関する防犯講習会を行いました。講師の安城警察署生活安全課の稲吉巡査部長からは、「市内の特殊詐欺被害は昨年度1年間で5件であったのに対して、今年度は現在までに22件となっており、被害総額も2千万円を超えている。犯人の手口も複数人による運搬プレーを用いるなど非常に巧妙となっており騙されやすい状況にある。電話機の留守番電話や通話録音の機能を有効活用願いたい。」とカフェ参加者に呼び掛け、その後、特殊詐欺被害の事例紹介のDVDを鑑賞しました。当日同席いただいた高瀬駐在所の横野所長からも挨拶をいただき、カフェ参加者には、電話通話内容の簡易録音できるグッズが配られました。




安城警察署 稲吉巡査部長による講話
高瀬駐在所 横野所長の挨拶

《11月の主な行事》

- 5日(金) 協議会
- 6日(土) 資源回収(子ども会)(予備日11/7)
ブロック長会
- 9日(火) 高瀬町福祉委員会
- 10日(水) ボランティア美化活動(予備日11/12)
- 12日(金) 高瀬環境向上委員会
- 13日(土) 消火器の銷售販売、八日薬師余興(中止)
- 14日(日) 西部ふれあい大会
高瀬神明神社七五三、芦池神明神社新嘗祭
- 19日(金) 西部地域まつりグランドゴルフ大会(雨天中止)
- 21日(日) 高瀬神明神社新嘗祭
戦没追悼祭
- 27日(土) 西部地域まつり(作品展)
- 28日(日) 西部地域まつり(作品展・芸能発表会)

《協議会報告》

第7回協議会 10月1日(金) 午後7時

- ① 令和3年度 敬老会決算書について
- ② 令和3年度 町内文化祭中止について
- ③ 西中ボランティア美化活動について
- ④ 新嘗祭及び戦没追悼祭について
- ⑤ 高瀬町内会の慶弔金について

(5) 年末特別警戒パトロールの実施

12月3日、安城警察署生活安全課長の激励を受けた後、東西南北の4ブロックに分かれて徒歩にて夜間パトロールを実施しました。

63

2 地域連携・広域の連携活動（C事業）

(1) 防犯プレート及び街路灯フラッグの設置

防犯プレートの全戸配布による設置や、地域密着型の活動を行う地元営農組合との連携による、「地域の防犯の目」の強化を図りました。

また、地元商工会と連携して、町内の主要道路に設置された商工会街路灯に街路灯フラッグを20箇所設置して、往来する住民に対しての防犯意識の高揚を図りました。



民家への防犯プレート設置



営農組合の農業機械への
防犯マグネットシート貼付け



商工会街路灯への街路灯フラッグ設置

(2) 横断幕の設置

地元の企業及び小学校と連携し、町内の見通しの良い場所に横断幕を設置して、地域一体となった防犯啓発活動を実施しました。



デンソー高棚製作所



高棚小学校

(3) 青色防犯パトロールの実施

町内会と地元企業で青色防犯パトロールを実施しました。市内最大6.7km²の町域面積を有する当町において、互いに連携しながら広範囲に活動し、「見せる防犯」として犯罪抑止に努めました。



3 あいさつ・声かけ運動 (D事業)

(1) 高棚クリーン運動

地域住民が行う町内一斉清掃や地元中学生と行うボランティア美化活動で、清掃活動をしながらかい会った人に挨拶をして、地域の目が行き届いている安心して暮らせるまちづくりを推進しました。



町内一斉清掃



ボランティア美化活動

4 犯罪防止環境整備（E事業）

（1）まちの防犯診断

ア 実施状況

「まちの防犯診断」は、地域の防犯環境の改善や、自主防犯活動への機運を高めることが狙いです。防犯設備士3人を招いて、町内会役員、警察官、市職員と町内を歩いて回り、防犯上の危険な箇所や防犯設備の設置が必要な箇所を確認しました。



イ 防犯環境の改善

- ① 防犯設備士から指摘のあった、塀や家屋で見通しの悪い道や死角が多くなる狭い道の変則交差点等には、防犯プレートを掲示し、さらに、人家が少なく夜間暗い道には、LED防犯灯を設置しました。

A-5 診断結果(改善が必要な場所)



改善策とコメント

【堀・家屋に囲まれた道路】

○現状：道が曲がりくねっており、塀や家屋の壁が見通しを悪くしています。また人通りも少ない道路です。

○対策：「人の目」の代わりとなる防犯カメラを設置し、併せて『防犯カメラ作動中』等の防犯プレートを掲示することで犯罪抑止効果が高まります。



《改善結果》

指摘のあった通り沿いの民家には防犯プレートを掲示し、三叉路の電柱（診断写真中央の電柱）には防犯灯を新設しました。

防犯カメラの設置については検討課題とさせていただきます。

- ② 一部の住宅では、高い塀を見通しのよいフェンスへ改修し、生い茂った植栽は剪定して、監視性の確保をしました。



外壁改修前



外壁改修後

4 成果と課題
及び今後の取
組み

1 事業実施の成果及び課題

(1) 成果

本年1月から11月末の安城市の犯罪発生件数は、昨年同期比プラス47件の6%増であるのに対し、高棚町の犯罪発生件数は、昨年同期比マイナス2件の11%減となりました。(表1参照)

罪種別では、車上ねらいと性犯罪の発生を抑止することができました。(表2参照)

また、本促進事業で購入した街路灯フラッグや横断幕を設置し、「特別警戒実施中」のリボンを着用して地元中学生と清掃活動をするなど、地域住民が一丸となって防犯活動を行うことができました。

さらに、まちの防犯診断で指摘された場所に防犯プレートやLED防犯灯を増設して防犯環境の改善を図り、ハードとソフトの両面において地域防犯力を強化することができました。

表1：犯罪発生件数(1~11月)

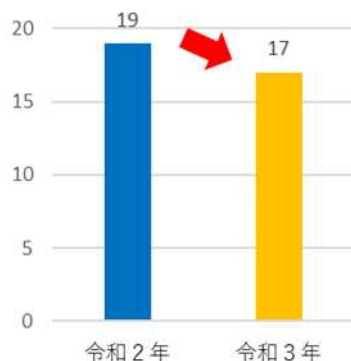
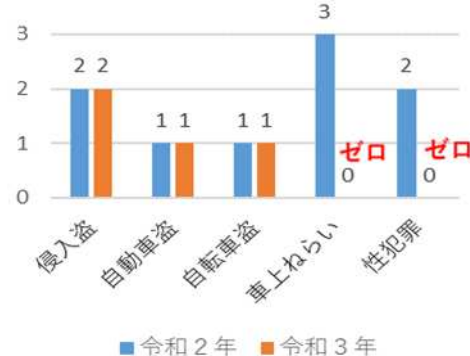


表2：罪種別件数(1~11月)



(2) 課題

課題は、高齢者への防犯対策です。人口を占めている65歳の割合が21%を超えると超高齢化社会と言われている中で、高棚町は約26%を占めています。さらに、高齢化が進み、ひとり暮らし高齢者が増える傾向にあります。今後は、高齢者の「見守り」と併せて、より丁寧な防犯啓発活動が求められます。

2 今後の取組み

今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため「こども夏祭り」が中止となりました。地域活動に子供を積極的に参加させて、防犯について考え、危機回避能力を身に付ける機会をつくりたいと思います。

また、定期的な清掃活動に加え、地域の特性を踏まえた啓発活動を展開し、さらなる地域防犯力の向上を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進していきたいと考えています。